

第14回 薬草園講演会

KUHW



Kyushu
University of
Health and Welfare

主催：九州保健福祉大学薬学部附属薬用植物園
共催：九州保健福祉大学QOL研究機構薬学研究所，
みやざきCOC+地元定着推進室

開催日：平成28年11月5日（土），10時～13時

テーマ：地域の植物資源の利用



会場：九州保健福祉大学5号棟23番講義室

9:30 ● 受付開始

10:00 ● 5名の講師による講話（途中にトイレ休憩10分を含む）

『薬用植物資源の保存と栽培の試み』

安食菜穂子博士（（国研）医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター種子島研究部）

『麴のルーツに見る薬食同源』

奥津果優博士（鹿児島大学農学部）

『中国の生薬利用の現状』

中島育美代表（明志株式会社）

『四川・重慶の生薬資源』

吉光見稚代教授（重慶理工大学薬学興生物工程学院）

『世界の地域間で見られる染料植物の違い』

毛利千香博士（Freer Gallery of Art and Arthur M. Sackler Gallery, Smithsonian Institution）

12:00 ● 薬草園見学会（1時間程度）

成迫平五郎氏（九州保健福祉大学薬学部附属薬用植物園名誉顧問）

☆平服でお越しください。薬草園の見学会は自由参加です。

★薬剤師の方は**日本薬剤師会の研修シール**が規定に基づき発行されます。

※申し込み等は不要です。お気軽にお越しください。

*当日は大学祭も開催されており、**大学祭に参加する方とは駐車場が異なります**。大学正門で薬草園講演会に参加することを守衛に伝え、薬草園倉庫付近に駐車をして下さい。

【お問い合わせ】薬学部附属薬用植物園園長，薬学部薬学科生薬学講座教授 垣内信子

Tel：0982-23-5700, Fax：0982-23-5702, e-mail：kakiuchi@phoenix.ac.jp